


Wordでトップページを作成1

那須シニアネット 三宅 節雄

事前準備

1. JTrim か縮小専用をインストールし写真を加工できること。
皆さんは JTrim または縮小専用をインストールされていると思いますがまだの方は、下記より [JTrim](#) はここからインストール(こちらを優先)
[縮小専用](#) はここからインストール願います。(こちらは機能が少ない)
2. 350×263 ピクセルの写真を4枚、200×150 の写真またはイラストを2枚、準備
(JTrim か縮小専用で、この付近のサイズに加工する)

勉強会にて実施

1. 予め自分の PC に My-HP というフォルダーを作っておきます。
2. Word を起動します。
表示→文書の表示→Web レイアウトを選択します。
3. 2行改行して、挿入→表から1行×3列の表を作成します
表の左上にポインターを移動すると、マークがでます。ここをクリックして中央揃えをクリックします。
各セル内も、セルを選択して中央揃えにします。

--	--	--
4. 予め準備したイラストを左右の枠に『ドラッグ&ドロップ』で入れます。
或いは、枠を先に選択しておいて、挿入→図→クリップアートでイラストを探しても良いでしょう。

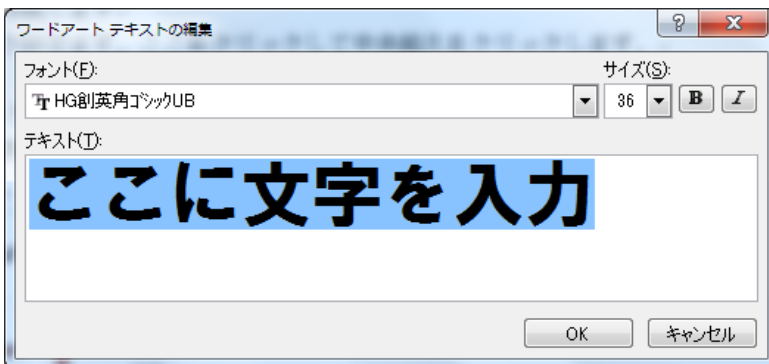
	<h2>山と低山登山のページ</h2> <p>一切経山にて 2012年6月12日</p>	
---	--	---

5. ロゴを作成します
97-2003 文書で、My-HP フォルダの中 index.doc という名前を付けて保存して、表の中心のセルをクリックの後、挿入→ワードアートをクリックします。(2010 文書では ALT→i→p→w でワードアートを選びます。) ワードアートスタイル 11 などを選択します。



下記のような窓が開きますので、ここに自分のホームページの名前を記載します。ワードアートを使用することでロゴマークの様な雰囲気が出ます。

例題はワードアートスタイル 26 で 3-D 効果を 3-D 効果なしに設定し、色を調整した結果です。



ワードアートが記入されたら、横幅と高さを調節します。この表の中は中央揃えに設定しておくで見栄えがよくなります。その他のコメントが有れば、ここに記載します。但し、ワードアートの配置は、前面、背面にはしません。行内のままにしておいて下さい。

下記の場合には「一切径山にて 2012年6月12日」という表記が、2行改行後だと下がり過ぎるので、1行改行で改行記号を選択して段落→行と段落の間隔から改行幅を 1.5 行に設定します。

6. 表の 1 行下に区切り線を入れます ()

表の右下外をクリックした後に、クリップアート『花 線』などで検索し、区切り線に使えるようなイラストを探します。



7. 区切り線が挿入されたら、その下の行にもう一度 4 行×3 列の表を作成します。

今回も⇄から中央揃えを実施します。

8. 写真の貼り付けおよびコメントの記入

準備して頂いた写真を 1 行目と 3 行目の左右に『ドラッグ&ドロップ』で貼り付けます。

同様に各写真の説明を 2 行目と 4 行目の写真の下に行に入力します。

表の中央の右側の線上にポインターを移動すると⇄マークが出ますから、そこでクリックして左に縮小できる範囲内で小さくします。

表を⇄で選択し、表ツール・デザイン→罫線の削除をクリックします。消しゴムマークがでますから説明文の上の横線をクリックして、線を消します。ESC で消去作業を終了させます。

9. リンク用の欄を作成

次回以降に、旅行・登山等の写真のスライドショーを作成しますが、そこへリンクさせるための一覧表を作成します。

先ほど作成した表の2行ほど下をクリックして、挿入→表から2行×3列の表を作成します。表の端にカーソルを置き、マークの場所でドラッグして表の幅を上表と合わせます。

表のマークをクリックして表ツール・レイアウト→セルのスタイル・幅をそろえるをクリックします。

見出しの部分に、☆、△、◎、◇あるいはお気に入りのマークを入れておきます。

更に、リンクネームの代わりにBBB～GGGと入力しておきます。

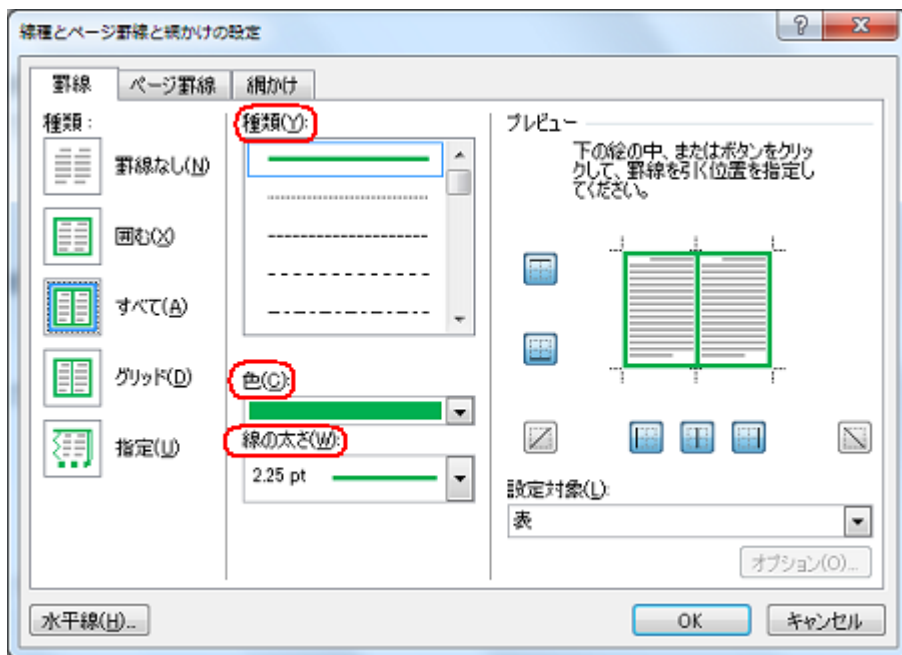
10. BGM 制御用のマスを追加

後でBGMの追加をします。そのon-off用の場所をページの最上行の右に設けます。

最上行をクリック後に挿入→表から1行×2列の表を作成し、マークをクリックして中央に配置し、右側のセルにAAAと入力しておき、2個のセル幅を調整し、AAAが右上に来るようにする。

11. 罫線の種類、色と太さ

表をマークで選択し表ツール→デザイン→罫線の作成のマークをクリックすると下記の設定表が出てきますから、お好みにより選択します。AAAと入力した表は罫線なしを選択しておく。



12. 背景に色を付ける

ページレイアウト→ページの背景→ページの色で背景色を付けます。

13. ここで(上書き)保存します。

14. BBB～GGG 項を何でも良いのでリンクしておきます。

BBBを選択し反転させてから、挿入→ハイパーリンクをクリック
リンクさせたいファイルを選択してOKをクリック
これでリンクの完成です。

以下、同じ要領で～GGGまでをリンクさせておきます。

15. ワードでは直接 HTML に変換できますから、変換してみます
ファイル→名前を付けて保存、ファイルの種類：Web ページ(フィルター付き)でファイル名はそのまま拡張子は html としてから、保存をクリックします。
フィルタを行った場合には Word 固有の情報を除去した後に HTML 形式で保存します。その為、フィルタを行うと一部の情報が抜け落ちる場合があります。
16. ファイルをダブルクリックして、動作を確認して見て下さい
Word で作成した html ファイルは、インターネットエクスプローラ 10(IE10)以降では一部の機能を外したために、図の中央揃えができません。
17. Html ファイルを編集するために TeraPad をインストール
[TeraPad](#) はここからインストールします。
18. そこで、IE10 あるいは IE11 では IE7 と互換を持たせる必要があります。
その為には IE のツール→互換表示設定からすべての Web サイトを互換表示で表示するにチェックを入れると互換表示できますが、これは見る側の設定です。
これに対して html の作成者側で html コードに下記の 1 行を追加すれば、互換表示させることができます。
<meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=EmulateIE7" >[はここからダウンロード](#)
19. 互換表示設定を行う。
- ①まず、青色で表示した上記の<meta 分を反転させ、右クリックでコピーしておきます。
 - ②次に、index.html を TeraPad に『ドラッグ&ドロップ』して、ファイルを開きます。これが html 文書です。

```
<html>

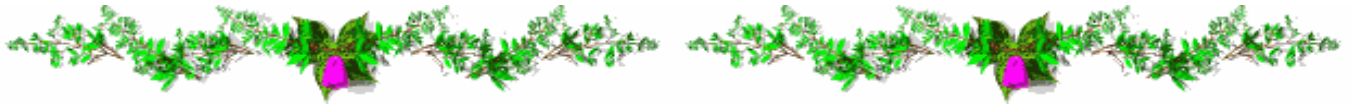
<head>
<meta http-equiv=Content-Type content="text/html; charset=shift_jis">
<meta name=Generator content="Microsoft Word 14 (filtered)">
<style> ←この行間に追加します
<!--
/* Font Definitions */
@font-face
    {font-family:"MS 明朝";
    panose-1:2 2 6 9 4 2 5 8 3 4;}
@font-face
    {font-family:"MS ゴシック";
    panose-1:2 11 6 9 7 2 5 8 2 4;}
@font-face
    {font-family:Century;
    panose-1:2 4 6 4 5 5 5 2 3 4;}
```

- ③<head>内の<meta name・・・と<style>の行間に、右クリック貼り付けを実施します。
- ④<meta 分を追加したら、上書き保存の後、ファイルを閉じて IE で開いて見て下さい。今度はちゃんと表示できます。



山と低山登山のページ

2012 年一切径山にて



チングルマ



釜 沼



五 色 沼



吾妻小富士

☆ [BBB](#)

☆ [CCC](#)

☆ [DDD](#)

☆ [EEE](#)

☆ [FFF](#)

☆ [GGG](#)